

いしのまき



ツール・ド・東北2018

ライダー3700人快走 震災復興 温かいもてなし

今年で6回目となる自転車の復興支援イベント「ツール・ド・東北2018」が9月15日、16日の両日、石巻専修大を主な発着点する9コースで行われました。全国各地から集まったライダーは約3700人。牡鹿半島を一周したり気仙沼間を往復したりと、いずれも津波で大きな被害を受けた沿岸部を自転車で駆け巡りました。沿道では多くの人たちが声援を送り、給水や栄養補給をするエイドステーション(AS)では、海の幸などを使った郷土料理を提供し、もてなしました。「語り部」が甚大な被災状況を伝えたASもあり、震災を風化させず、復興へと歩む姿勢をアピール。スポーツと観光の両輪としての大会を、多くの市民が支えました。



石巻市イメージキャラクター

主な内容

- P2~8 …… 今月のお知らせ
- P9 …… スポーツ・文化・催し
- P10・11 …… 健康コーナー
- P12 …… 子育て支援コーナー
- P13 …… かわまち交流センター開館
- P14 …… みんなの広場
- P15 …… まちの話題
- P16 …… 行政情報

Jアラートの全国一斉訓練を11月21日に実施します

Jアラートを用いた全国一斉の情報伝達訓練が11月21日(水)午前11時ごろに行われます。防災行政無線、戸別受信機、防災ラジオからテスト音声流れます。実際の災害と間違わないようご注意ください。

※ Jアラートとは、地震・津波や武力攻撃などの緊急情報を、国から人工衛星などを通じて瞬時に伝えるシステムです。

☎ 危機対策課(内線4317)